

部

<活動内容>

1. スムーズな競技会準備と競技運営

- ・引き続き、関係部署との円滑な連携を図るため、日頃より審判間のコミュニケーションを大切にする。
- ・主管する道路競走の競技会では、コース確認・備品の確認の徹底、他審判員への周知を図り事故のない競技運営を心掛ける。

2. 積極的な研修とルール熟知

- ・次年度もルールの修改正があることから、審判講習会などに積極的に参加する。また審判部と連絡を密にし、ルールの内容を熟知する。
- ・全国規模の大会、WR k 大会に円滑な運営ができるように、公式計測員とともに、投擲器具の検査方法の知識と実践を積む。

3. 県内各競技場の施設、用器具の管理

- ・競技場ガイドブックの更新を迅速に行う。またその情報をより広め、競技会の運営に活かしてもらう工夫を考え実践する。